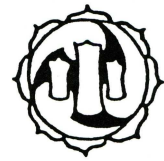


# 回 覧


尾崎小だより No.4

R3.7

# み や ま



## 熱中症にご用心

盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

例年になく長い梅雨となりました。伊豆では土石流による大惨事が起こっています。梅雨末期の長雨と近年の線状降水帯による集中豪雨がもたらしたものとされています。想定外という言葉をよく耳にするようになりました。今までの経験値では測り得ない気象状況が度々起こっています。想定範囲をもっともっと大きくしなければならないようです。

熱中症に十分な警戒をしなければならない季節となりました。ここ数日の湿度の高さは体にこたえます。まだまだ、暑さに体が慣れていないので気持ちも少し落ち込みがちです。さて、気象庁及び環境省は「熱中症警戒アラート」を今年の4月28日から運用し始めています。暑さ指数(WBGT)により熱中症の危険度を示すこととしています。暑さ指数は気温と湿度をもとに算出し、指数33以上となったときアラートが発令されます。学校でも暑さ指数計を室内、体育館、運動場に設置して常時計測し、指数31以上になったときは室内で過ごし、運動はしないようにしています。指数33以上となるときは非常に危険な状況です。室内でエアコンを利用し適切な温度管理をして水分補給に努め、安静にすることを薦めています。家の外だけでなく室内での熱中症も多く発生しています。アラートの発令にも気を付けていただき、気温が高く、蒸し暑い日は水分補給と休息に努めていただきますようお願いいたします。熱中症は命の危険がありますので、十分に注意をして元気にこの夏を乗り切っていきたいと思っております。

## 夏休みの見守りをお願いします

1学期ももうすぐ終わり、2年ぶりに夏休みを迎えます。去年は学校で過ごした8月、今年は例年通り家庭で過ごします。千葉県では下校中に痛ましい事故が起きています。夏休みを迎えるに当たり学校でも交通事故防止、熱中症予防、コロナウィルス感染拡大防止対策、何よりも規則正しく自分で考えた夏休みが送れるよう指導してまいります。地域が子供の学びの場となる夏休み、地域での指導、見守りをお願いします。危ない場面では躊躇無く叱ってやってください。命が一番大切、事件や事故に遭うことがないように祈るとともに、尾崎の皆様の暖かくも厳しい目で見守っていただきますようお願いいたします。

## 1学期の終わりに

コロナ禍であっても何とか1学期を終えることが出来そうです。緊急事態宣言発令による行事の自粛や感染対策をしながら、何とか終えられそうです。4日には学校運営協議会の皆様、特に消防第6分団のご協力により学校周辺の溝掃除を行うことが出来ました。水路を造ってから手つかずであった所が少しだけきれいになりました。完成はしていないので秋にもう一度行きます。ご協力いただいた皆様、暑い中ありがとうございました。